

適用規格					
定 格	使用温度範囲	①>-40℃～+85℃ (90%RH MAX)	保存温度範囲	-40℃ ～ +85℃ (90%RH MAX)	
	電 圧	A C 5 0 0 V	特性インダクタンス	—	
	電 流	2 A	適合ケーブル	—	
	特 殊 性	非磁性			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表 示	目視にて確認する。		—	—
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	3 0 mΩ以下	○	—
	絶 縁 抵 抗	DC 500Vで測定する。	5 0 0 MΩ以上	○	—
	耐 電 圧	AC 1, 500Vの電圧を1分間印加する。 (漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	単体挿抜力	の鋼製ピンで測定する。	差込力 N以下	—	—
	引抜力 N以上		—	—	
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 N以下	—	—
			引抜力 N以上	—	—
	繰り返し動作	60,000 回の抜き差しを行う。 ⚠	① 接触抵抗: 6 0 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ～ 500 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s ² で 3 軸方向各 10 サイクル (計30サイクル) 試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 735 m/s ² , 持続時間 6 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	—
ケーブルクランプ 部の引っ張り強度	N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ 部の破損がないこと。	—	—	
環 境 的 性 能	耐 湿 性	温度 40 °C, 湿度 95 %中に 96 時間放置する。	① 絶縁抵抗: 10 MΩ以上 (高湿時) ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上 (乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -40 → 20～35 → +85 → 20～35 °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
⚠	1	DIS-D-00000161	HA. NISHIMURA	MH. TSUCHIDA	15. 04. 07
備考 RoHS適合品、非磁性対応品 本規格はMRF14-CON (M) -14M (CL313-0706-0) に組み込んだ状態での定格、及び、性能です。 注 ①>通電による温度上昇を含みます。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	MH. YAMANE	11. 02. 16
			検 図	MH. TSUCHIDA	11. 02. 16
			担 当	HA. NISHIMURA	11. 02. 15
			製 図	HA. NISHIMURA	11. 02. 15
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-336891-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	MRF14-CON (M1)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL313-0710-7-00	⚠ 1/1